

2026 年度春セメスター 転籍要項

2025 年 11 月
アカデミック・オフィス

【 転籍とは 】

「転籍」とは、立命館アジア太平洋大学において、2 回生または 3 回生に進級する時点で、現在の所属学部から他の学部に転ずる制度です。現在の所属学部および転籍を希望する学部の審議を経て、許可される場合があります。

募集は、原則として各学部の定員に欠員のある場合に行います。

【 転籍が出願できる回生 】

転籍は、第 2 セメスター在籍時（2 回生に進級する時点）または第 4 セメスター在籍時（3 回生に進級する時点）に出願できます。

※ 休学中の学生は申請できません。

【 転籍を許可する回生 】

転籍は、進級予定の回生で許可します。回生を下げて許可することはありません。

【 転籍の審査基準 】

- (1) 2 回生に進級する時点での転籍（第 2 セメスター在籍時）
1 回生（第 2 セメスター）終了時点で、卒業に必要な単位を 30 単位以上、かつ通算 GPA を 2.50 以上修得できる者。
- (2) 3 回生に進級する時点での転籍（第 4 セメスター在籍時）
2 回生（第 4 セメスター）終了時点で、卒業に必要な単位を 60 単位以上、かつ通算 GPA を 2.50 以上修得でき、言語教育科目の必修単位数を修得済みの者。
※ただし、早期卒業プログラム登録者は、3 回生進級時には転籍出願できません。

転籍の審査は申請時セメスターの成績発表前に実施されるため、審査時点では出願資格を満たしているかの判断はできません。書類審査後、面接に合格し、かつ出願資格を満たす場合に、転籍が許可されます。

（注 意）転籍の結果発表後に、審査基準を満たしていない事が明らかになった場合は、転籍の選考結果は無効となり、ひきつづき現在の所属学部にて在学することとなります。
この場合であっても選考手数料は返還されません。

【 2026 年春セメスターの転籍を受け入れる学部と人数 】

学 部	人 数
アジア太平洋学部	2・3 回生若干名
国際経営学部	2・3 回生若干名
サステイナビリティ観光学部	2・3 回生若干名

【 出願手続 】

- (1) 出願期間：2025 年 12 月 1 日(月) 10:00～ 12 月 5 日(金)16:30
- (2) 提出先：<https://forms.office.com/r/wNm3EabG5t>
- (3) 転籍選考手数料：10,000 円
※支払い方法は次項、「選考手数料の支払方法」参照。決済手数料が別途 700 円必要となります。
- (4) 提出書類：(Forms に必要事項を入力・添付 (PDF にて 2 点) し、提出する。ファイル名は、ID (半角数字 8 桁) 名前 (学生証表記名) にしてください)

	提出書類	備考
1	転籍願	出願者と学費負担者、両者の署名もしくは押印が必要となります。 原則以下の流れにより提出してください。 ① 出願者が転籍願いに署名・押印をする ② 学費負担者に当書類を渡し署名・押印をもらう ③ 他の記載項目全てを記入しスキャンしPDFにて提出。 但し学費負担者が <u>遠方に住んでいる場合</u> には以下の方法による提出も認めます。 ① 出願者が転籍願いに署名・押印をする ② 他の記載項目全てを記入しスキャンしPDF化する ③ メールにて学費負担者に送信し、印刷したのち学費負担者の欄に署名・押印をもらう ④ 再度PDF化し出願者がFormsまで提出
2	志望理由書	ワードの様式に沿って作成し、PDF化してFormsで提出のこと

【 選考手数料の支払方法 】

- ① 以下のURLにアクセス。
URL : <http://e-apply.jp/e/apu-payment/>
- ② 申込内容は「その他のプログラム」—「選考手数料 10,000 円」—「決済手数料 700 円」を選択。
- ③ 支払処理完了後にメールが送られてきますので、common-p@apu.ac.jpに転送してください。
※①から③の手続きすべてを必ず期日の12月5日(金)16:30までに行ってください。

【 出願上の注意 】

- ① 出願後の変更及び出願の取り止めは一切認めませんので、よく検討のうえ出願してください。
- ② 出願者の都合による選考日程等の変更は、理由の如何を問わず、一切認められません。
- ③ 転籍が許可された場合は、現在の所属学部学籍から2026年4月1日をもって籍を除きます。
所定の手続期間内に必ず手続を行ってください。所定の期日まで手続が行われない場合は、転籍の許可を取り消し、セメスター期末をもって現在の所属学部を退学したものとします。
- ④ (申請時に4セメスターの場合) 3回生演習科目(専門演習)は、学生の申請に基づき選考を経て大学が履修登録を行います。転籍結果が判明する前であっても、大学からの案内を確認の上で申請を行ってください。
- ⑤ アカデミック・オフィス Web サイトにて転籍先学部の卒業要件をよく理解し、必ず履修計画をしっかり立てたうえで申し込むようにしてください。なお、国際経営学部とサステナビリティ観光学部には、以下の表の通り大学が履修登録を行う学部の必修科目があります。
- ⑥ 早期卒業プログラムとの同時申請はできません。

【国際経営学部へ転籍する場合の必修科目登録時期】

科目名	2回生で転籍	3回生で転籍
経営学入門	第3セメスター	第5セメスター
経済学入門	第3セメスター	第5セメスター
会計学I	第3セメスター	第5セメスター
マーケティング入門	第3セメスター	第5セメスター
金融論	第3セメスター	第5セメスター
組織行動論／人材と組織行動のマネジメント	第4セメスター	第6セメスター
生産・オペレーションマネジメント／生産管理論	第4セメスター	第6セメスター
ビジネス法務戦略	第4セメスター	第6セメスター
ビジネスエシックスと社会的責任／ビジネスエシックス	第5セメスター	第6セメスター
グローバルマネジメント (Capstone)	第7セメスター	第7セメスター

※そのほかの必修科目は各自で履修登録を行いますので、必ず卒業要件を確認してください。

※上記の表は2023カリキュラムの学生を対象とした登録時期です。2017カリキュラムの学生が2回生で転籍する場合、金融論は第4セメスターに登録されることにご留意ください。

【サステイナビリティ観光学部へ転籍する場合の必修科目登録時期】

科目名	2回生で転籍	3回生で転籍
文献講読 I	第3セメスター	第5セメスター
文献講読 II	第4セメスター	第5セメスター

※そのほかの必修科目は各自で履修登録を行いますので、必ず卒業要件を確認してください。

【選考方法および手続】

選考方法は書類審査のうえ、面接を実施して転籍の可否を決定します。

- (1) 第1次選考（書類審査）結果発表：2025年12月17日（水）17:00頃

※申請者に『あなた宛の重要なお知らせ』で通知。第2次選考対象者の面接日程もあわせて発表。

- (2) 第2次選考（面接審査）：2026年1月12日（月）～1月23日（金）予定、Zoomにて行う

- (3) 最終結果発表：2026年3月10日（火）

※『Student Portal のお知らせ』で通知。合格者には許可後の手続きの詳細についても合わせてお知らせします。

なお、選考結果に関するお問い合わせは受け付けておりません。

【許可後の手続】

転籍が許可された場合は、必ず下記の手続期間内に所定の手続を完了してください。手続を完了しない場合は、現在の所属学部を退学となりますので注意してください。

必要な手続：転籍同意書の提出

備考：転籍許可発表後、許可者に転籍同意書を『Student Portal のお知らせ』に添付して送付します。
提出締切日（Eメールに記載）までにアカデミック・オフィスへ提出して下さい。

【転籍後の単位認定の取り扱いについて】

転籍以前の学部で修得した単位は、転籍後も引き継がれます。ただし、転籍後の所属学部の科目分野に沿って成績集計されるため、科目分野が変更になる場合がありますので、注意してください。

【転籍開始日】

2026年4月1日（水）

【ゼミ申請について】

転籍元の学部でもゼミの申請は可能ですが、転籍の申請を出した時点で転籍元のゼミ申請は無効となります。

また転籍申請の結果、転籍審査を不合格となった場合、APS と ST の学生は、転籍元のゼミ申請が無効となっておりますが、ゼミの履修は必須であるため、転籍元の学部での所属ゼミを大学が決定します。

APM の学生も転籍申請時にゼミの申請は無効となっておりますが、ゼミの履修は必須ではないため、そのセメスターでのゼミの履修はできません。

ゼミの履修を希望する場合は、次のセメスターに申請を行ってください。

その他、不明な点はアカデミック・オフィスにご相談ください。

お問い合わせ先
立命館アジア太平洋大学
アカデミック・オフィス
common-p@apu.ac.jp